

## 前中期経営計画の振り返り

2023年度は「総合生活サービスグループへの転換～リアルとデジタルの融合でカスタマーサクセスを実現～」を中期経営ビジョンとする3カ年計画の2年目を迎え、重点方針である「セゾン・パートナー経済圏の確立とグループ間の事業連携強化」「ペイメント事業の再生」「ファイナンス事業の健全な成長と新たな事業領域への進出」「グローバル事業の展開加速」を全社一丸となって推進しました。その結果、700億円の事業利益目標を1年前倒しで達成、新中期経営計画の策定に至りました。

2016-2018年度		2019-2021年度	
[2018年度実績]		[2021年度実績]	
事業利益(IFRS)	522億円	事業利益(IFRS)	523億円
EPS	186.8円	EPS	226.4円
自己資本比率	15.3%	自己資本比率	15.6%
ROE	6.2%	ROE	6.5%

2022-2023年度			
総合生活サービスグループへの転換 リアルとデジタルの融合でカスタマーサクセスを実現			
[2024年度目標]		[2023年度実績]	
連結事業利益	700億円		719億円
EPS	300円超		453円超
ROE	8%程度	1年前倒しで達成	11.2%
自己資本比率	15%程度		16.3%
[2021年度実績]		[2023年度実績]	
配当金	55円	増配	105円
配当性向	24.3%		23.2%
<b>成果</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>国内事業の堅調な成長(ペイメント事業・ファイナンス事業)</li> <li>スルガ銀行㈱との協業開始による金融サービスの多様化と強化</li> <li>グローバル事業の飛躍的成長に向けた基盤構築</li> </ul>			

